共同募金配分金事業「中央区赤い羽根地域づくり助成」
助成金交付基準

1. 交通費：1人1日500円を上限とする。
2. 謝金：原則、講師謝金については、社会通念上妥当と思われる額を助成対象とし、本会が妥当でないと判断される場合は、減額対象とする。
また、ボランティアに対する謝金は対象外とする。
3. 消耗品費、印刷費、通信費：妥当と思われる額を助成対象とし、本会で妥当でないと判断される場合は、減額対象とする。
4. 使用料：会場使用料は原則、1回10,000円を上限とする。
5. 備品費：事業の実施にあたって、不要と思われる備品等は助成対象外とする。
6. 備品費：事業の実施にあたって、必要な備品であっても耐用年数の長い備品（パソコン、プリンター、デジカメなど）については、減額の対象とする。
7. 保険料：兵庫県ボランティア市民活動災害共済、活動行事用保険の額を妥当とする。
8. 総事業費の8割が助成申請の上限とする（Aタイプのみ）
9. 実施団体の申請事業の過去の実績等から独自の財源での実施が可能と判断される場合は、助成対象外とする。
10. 公募助成団体の申請額の総額が当会の予算額を上回る場合は、申請額に応じて案分し、減額する。
11. 助成交付を決定した団体に対しては、「審査会等の意見」を順守するよう条件を付ける場合がある。また、その履行状況を確認するために、「意見」に対する報告の義務を課す。予算どおりの執行に著しく反する場合は、返金を求める。
12. 助成対象団体の会員の飲食及びアルコール飲料に関する経費は助成対象外とする。